



世界各地の最新規制・関税データとテクノロジーを組み合わせた比類なき通関業務ソリューション

Kizilkaya社が多国籍企業である顧客のサポートでONESOURCE Global Trade Contentを活用し、万全な規制遵守を実現した事例を紹介いたします

会社紹介

Kizilkaya Customs Brokerageは、1980年に創設されたトルコの国際仲買企業で、仲買業およびコンサルタント活動を通じて、広範囲に及ぶ付加価値の高いサービスを提供しています。仲買事業では、輸出入通関サービス、輸送レジーム・サービス、港湾輸送業務、再輸入加工制度および内部加工制度規制サービスなど中心に展開しています。また、国内法規および国際法規に関する信頼性の高いアドバイザーでもあり、企業に対し税関の要件や認証などの専門的な研修を実施しています。

Kizilkaya社は品質、安全性、セキュリティ、贈収賄防止などの認証も受けており、トルコでは優良な通関業者として認知されています。ISO 9001認証、並びにISO 27001標準、さらにTRACEおよびISO 37001標準の取得により、同社の世界クラスの品質管理、優れた情報セキュリティ、贈収賄防止管理の徹底1が認められています。

その企業文化にはイノベーションが深く根付いており、通関業コミュニティに新しいサービス標準を構築することを目指し、業界を牽引しています。

課題

通関業はそもそも官僚的で複雑な事業です。通常は多国籍大企業である顧客に対し、輸出入業務を始める前に、追加関税と特恵関税などを含む現在の関税、関税率表、相手国の規制や文書に関する情報を提供します。この情報は、異なるシステムや現地語でのみ提供されることも多く、複数のウェブサイトにもたがうこともあります。この種のデータを検索して統合するという作業は、かなりの時間と労力を要する上、常に、不完全であったり、期限切れなどのリスクが伴います。

Kizilkaya社は、こうした顧客が抱える課題を敏感に察知していました。また、各国の規制変化や国際的ビジネスの融合の速度に対応するためには、プロセスのデジタル化を推進することが不可欠であることを認識していました。そこで、最新かつ最も正確な規制取引データを世界中から集約できるワンストップ・ソリューションの導入を決断しました。このデジタルトランスフォーメーションを推進するにあたり、データ規模の膨大さと複雑性から、現地のソフトウェア・プロバイダーでは、とても対応できないと判断し、Kizilkaya社はテクノロジー・パートナーとしてトムソン・ロイターを選択しました。

ONESOURCE Global Trade Content

最新かつ正確で完全な規制データで、効率向上を実現

デジタル化する以前は、顧客に必要な規制情報を収集し、提供するのには困難かつ大変時間がかかる作業でした。しかしONESOURCE Global Trade Contentにより、顧客に信頼性の高い、世界各国の規制情報を速やかに提供できるようになりました。その結果、顧客は貿易管理上のハードルを克服し、コンプライアンスリスクを低減することができたのです。

例えばある時、アルジェリアに拠点を置くKizilkaya社の顧客が、ナイジェリアへ輸出する際の必要書類を探していました。この顧客は必要書類がどこで入手できるのかを探するため、さまざまな事務所を訪ね、様々なウェブサイトを検索し、電話を何度もかけたりしましたが、結局わかりませんでした。

Kizilkayaのチームは、ONESOURCEに統計品目（HS）コードと相手国を入力することで、顧客に対し、必要書類を瞬時に提供できました。探し出すまで何日もかかった情報が、わずか数分で手に入ったのです。

「当社はONESOURCEだけを使用していたので、お客様は非常に驚かれました。申告に伴う複雑さを軽減し、それにかかる大量の時間とリソースを節約したのです。本当の意味で、問題解決を果たすことができました」

— Kizilkaya社 Customs Brokerage Inc.、
事業開発スペシャリスト、メルト・バロル氏

ONESOURCE Global Tradeの導入により同社の業務は迅速化し、顧客への対応力は格段に向上しました。デジタル化を果たしたKizilkaya社は、現在、わずか数回のクリックで、信頼性の高い規制情報にアクセスできるようになっています。

- Kizilkaya社は、一元化されたリポジトリから、あらゆる国や地域の通関情報を素早く正確に取得し、顧客のニーズに応えることができるようになりました。トルコはEUの重要な貿易相手国であるため、EU内のあらゆる製品に対する拘束的関税分類情報（BTI）が、同地域の輸出入において、非常に簡単に取得できるようになっています。同社は、もっとも関税が低い貿易レーンと低リスクの輸送経路を速やかに識別し、推奨することができます。

- 規制は随時、事前通告なしで変わることがあるため、トムソン・ロイターの貿易コンプライアンス専門家チームが、24時間356日体制で国別情報の更新に取り組んでいます。さらに、Kizilkayaチームも、貿易プロセスを通じて情報の完全な視認性とトレーサビリティを維持することで、相手国で必要になる標準的な文書を顧客に提供できるようにしています。
- 言語の障壁によって、混乱が起こったり、大きな遅延が生じることもあります。ONESOURCEでは通関データを現地語と英語で保管しているため、顧客は各地域の規制を誤読するリスクについて不安視する必要がありません。Kizilkaya社では、一元化されたデータベースで、210以上の関税率表を英語と現地語の両方で参照できるようになっています。

Kizilkaya社のグローバル展開構想の展望

Kizilkaya社の中期的なビジョンは、最新のデジタル機能と計画的な拡張を軸に展開しています。トルコで同社はすでにマーケット・リーダーとなっており、その成長戦略とONESOURCEの相乗効果によって、ヨーロッパでの足場を確固としたものにするを目標としています。

「今後3年間に通関事務所をヨーロッパ全域で展開することを考えています。いかにお客様に迅速に回答できるかが、大きな差別化要因になります。このソフトウェア（ONESOURCE Global Trade Content）は、わが社が競争力をつけ、マーケット・ポジションを強固にする上で、非常に重要な要素になるでしょう」

— Kizilkaya社 Customs Brokerage Inc. 副社長、
ガーケン・イエーティック

将来を見据えた組織は、外部のパートナーを自分たちの延長線上にあると捉え、成功を共有することをモチベーションに繋げています。EUおよびユーロ圏経済圏は今後強い回復を見ることが予測されており、Kizilkaya社とトムソン・ロイターは、今後さらに戦略的パートナーシップを強化できると期待しています。

ONESOURCE 国際貿易管理ソリューションの詳細はこちら

お問い合わせ

Mail: marketingjp@thomsonreuters.com